

山口県感染症発生週報

(第51週:2024年12月16日～12月22日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:3例(周南1、宇部2)

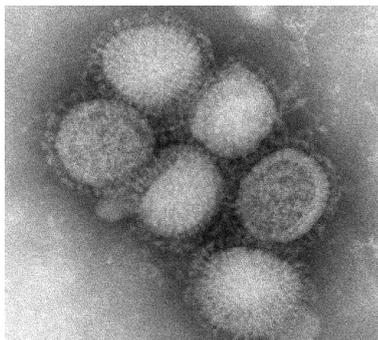
【3類感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症:1例(宇部)

【5類感染症】

・侵襲性肺炎球菌感染症:1例(下関) 第50週追加1例(岩国)

・梅毒:1例(周南) 第49週追加1例(宇部)、第50週追加1例(下関)



インフルエンザウイルス

CDC/ C. S. Goldsmith and A. Balish

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ:県全体の定点あたりの報告数が警報の基準の30人を上回ったため12/25付けで県下全域に「インフルエンザ流行発生警報」が発令されました。新たに下関、岩国、周南、防府、山口、宇部で警報レベルとなりました。新たに長門、萩で注意報レベルとなりました。[警報レベル:下関(1週目)、岩国(1週目)、周南(1週目)、防府(1週目)、山口(1週目)、宇部(1週目)][注意報レベル:柳井(2週目)、長門(1週目)、萩(1週目)]

・新型コロナウイルス感染症:県全体の報告数は増加しました。

・手足口病:宇部で警報レベルが継続しています。[警報レベル:宇部(27週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	49週	50週	51週	疾患名	49週	50週	51週
インフルエンザ	605	1389	3352	ヘルパンギーナ	5	2	0
新型コロナウイルス感染症	135	233	322	流行性耳下腺炎	1	1	0
RSウイルス感染症	5	7	21	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	5	6	15	流行性角結膜炎	4	3	6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	124	156	125	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	203	248	263	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	10	6	4	マイコプラズマ肺炎	11	4	8
手足口病	70	47	41	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	2	5	8	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	9	13	16				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	895	405	136	572	219	500	497	54	74	3352
新型コロナウイルス感染症	36	65	23	43	37	39	42	17	20	322
RSウイルス感染症	8	3	0	4	2	0	4	0	0	21
咽頭結膜熱	4	5	0	6	0	0	0	0	0	15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40	2	1	42	3	11	23	2	1	125
感染性胃腸炎	33	7	0	81	7	29	75	1	30	263
水痘	2	1	0	0	1	0	0	0	0	4
手足口病	7	3	0	8	2	1	15	5	0	41
伝染性紅斑	5	0	0	0	2	1	0	0	0	8
突発性発しん	4	0	1	6	1	0	2	0	2	16
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	5	0	0	0	0	0	0	6
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	1	2	0	2	1	1	1	8
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出等情報(臨床診断名:検出された病原体)

- ・インフルエンザ(6例):インフルエンザウイルスA/H1 pdm09亜型(咽頭ぬぐい液:第49週採取(2例)、第50週採取(3例)、第51週採取(1例))
- ・感染性胃腸炎(1例):アストロウイルス1(ふん便:第43週採取)
- ・ヘルパンギーナ(1例):パレコウイルス5、ヒトヘルペスウイルス6(咽頭ぬぐい液:第44週採取)